

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目標 年度に利用 予定の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械の 地区受益面 積	備考
			規格・能力 (PS)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
コンバイン	既 存	現在個人で所有し ている機械	3条	1	1			1	0.80	0.80	中古販売 台 廃棄 台
		現在組織で所有し ている機械	3条	1	1	1	5.94			5.94	
	本事業で導入する機械										
合 計					2	1	5.94	1	0.80	6.74	
田植機	既 存	現在個人で所有し ている機械	2条	3	1			1	0.80	0.80	中古販売 台 廃棄 2台
			4条以上	6	6			6	5.94	5.94	
		現在組織で所有し ている機械									
	本事業で導入する機械										
合 計					7	0	0.00	7	6.74	6.74	
トラクター	既 存	現在個人で所有し ている機械	20PS以下	3	0			0	0.00	0.00	中古販売 台 廃棄 3台
	現在組織で所有し ている機械										
本事業で導入する機械		35PS	1	1	1	6.74			6.74		
合 計					1	1	6.74	0	0.00	6.74	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業実施最終年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）